

# 三心を磨く

学校だより No. 3

令和6年6月14日(金)発行

須坂市立東中学校

文責:

(教頭)

<http://www.azuma-school.ed.jp/>

## 前期人権学習月間

今月は、前期人権学習月間です。JRC 交流員会のみなさんによる導入集会では、「東中人権宣言」の成り立ちや生徒全員での読み合わせをしました。校長先生からは、今回の人権学習月間に寄せて、差別や偏見について考えるお話をいただきました。

### 校長先生のお話



前期の人権学習の月間がはじまりました。みなさんは、どんなことを学びたいなと思っているのでしょうか。「差別」という言葉を聞いたことがあると思います。この人権学習月間では「差別」について、自分はどうすればよいのか、どう生きればいいのか考えてほしいと思います。今日は、二つのことを話します。

一つ目は、マルクスレーム選手の話です。知っている人はいますか？足に障害があり、義足を使って幅跳びをするパラリンピックの選手です。彼は、14歳のとき(中学二年生)、右ひざから下を失いました。彼は、運動がとても好きで、とても得意でした。足を失ったときにはショックでふさぎ込んでいましたが、また何とかスポーツをしたいという思いで、義足にチャレンジしました。

義足って、つけると本当に痛いそうです。切断した足に直接木が当たると歩くだけでも痛いのに、走ってジャンプすることは、とても大変なことでした。それでも、彼は、努力をして、1m、2m、3mとどんどん記録を伸ばしていきました。周りの人たちも彼が頑張っている姿を見て、みんなが「応援しているよ」「楽しみにしているよ」と応援していました。

彼は、ずっと障害者の大会に出場していたのですが、健常者と一緒の大会に出場できるようになりました。そしてドイツ選手権では、8m 24の記録をマークして、ドイツでナンバー1となり優勝することができました。「これでパラリンピックではなくてオリンピックに出場できるんだ」そう思ったところ、今まで応援してきた人たちが、急にこんなにことを言いました。「その義足だから飛べるんじゃないかな?」「義足なんてずるい。不公平だ。」選手のなかにも、「俺たちのメダルを奪うのか」そんな



なことをいう人もいました。このように、誹謗中傷されて、結局ドイツ選手権で優勝したのにオリンピックに参加できないようになってしまいました。ドイツの陸上連盟は、「義足が有利ではない証拠を示さない」と彼に伝えました。でも、そんなことを証明できるわけがないですよ。『障害者だから』『規則だから』オリンピックに出られない。このような状況のなか、苦しい思いを抱え

ながらも、彼はパラリンピックに出場し、今も努力を続けています。記録は、8m72までできています。健常者の世界新記録が、8m95ですから、あともう少しまでできています。

今年のパリのオリンピックでは、人類初の9m越えが期待されています。みなさんも注目してみてください。



もう一つの話は、ハンセン病の話です。3年生は勉強しましたね。ハンセン病は、人から人にうつる伝染病ですが、とても弱い細菌で、今の日本ではもう罹る人はいません。

昔は、ハンセン病に罹る人がいて、感染した方々は全員療養所に送り込まれました。家族と離され、感染者だけ集められて、そこで生活させられました。療養所では、名前を変えられて、結婚しても子どもを生むことが許されませんでした。そして、死んで骨になっても多くの方が自分の故郷に戻ることができませんでした。群馬県の草津の北の方に栗生泉楽園があります。そして、ここ（写真）は栗生納骨堂です。ここには亡くなった方々が今もこの中で眠っています。死んでも、故郷に帰ることはできない…。これ見えますかね。



「命返して」って書いてあります。これは、生まれてくることができなかった小さい命です。

その後法律が変わって、ハンセン病の方も療養所を出て生活できるようになりましたが、今から20年以上前の2003年に熊本県のホテルでハンセン病患者の方が宿泊を拒否されたという差別



事件が起こりました。世間の人々は、「なんてひどいことだ」「これは差別じゃないか」「絶対許せない」などとホテルを非難しました。ホテルの総支配人は「私個人の判断の間違いとして謝りたい」と申し出ました。しかし、差別されたハンセン病の方々は、「その人個人の問題ではない」「これは社会にある差別という問題だ」と言って、謝罪を拒否しました。その結果、今まで応援してく

れた人々は、今度はハンセン病の方々を非難しました。誹謗中傷の手紙や電話は全国から150軒以上寄せられました。内容は、「病気のくせに何言っているんだ」「ふざけんな、世間を甘く見るな」「許さないぞ。お前たちと同じ温泉なんか入れない」「そんなことしても同情は集まらないぞ」「お

前なんかホテルに泊まるな」「うちでおとなしくしろ」等、とてもひどいものでした。このように、今まで応援した方々が一変して、こんなに差別するようになってしまいました。

どうして人間は差別してしまうのでしょうか。何が人を変えてしまうのでしょうか。じゃあ自分は、どうしていけるのか。差別をしないためにどんな勉強したらいいのかな。そんなことを、ぜひこの月間で考えてみてください。

#### <校長先生のお話しを通して考えたこと>

- 応援がどうして誹謗中傷に変わったのだろう。
- 同じ人間なのに、差別をして悲しませたり、味方をしていたのにころころと裏切って悪口を浴びせたり、なぜこんな風に気持ちが変わってしまうのかよくわからない。
- 幅跳びのマルクススレームさんは、障害で足がなくても 8m24cm というすごい記録を出してドイツで 1 位になっていてすごいと思った。
- 障害だから、器具をつけているからなど世間からいろいろなことが言われたけど、負けないで今でも全力でやっていますすごいなと思った。これからはマルクスさんのように前向きに取り組んでいきたいです。
- 今回の校長講話を通して、偏見や差別について学ぶことができた。偏見は、だれか一人が言ったことが噂になり、そこから偏見を持つのではないかと思い、また、そこから差別が生まれてしまうのではと思った。
- 勝手な偏見から差別が生まれてしまうと思ったので自分もそれについて考えていきたい。
- 差別されている人が、差別した人の謝罪を受け入れないと世間の人にはなぜ怒るのかわからない。
- 誰でもみんな平等な社会になってほしい。
- 差別とは何か「悪口を言ったら差別」「無視をしたら差別」なにを差別ととらえるのか、また何をいじめととらえるのかは人それぞれだと思う。それを理解したうえで友達と仲良くしていけばいいと思った。

## 選手も応援も熱く燃えた！北信陸上・中体連



先週末を中心に、中体連の大会及び北信陸上大会が各地の会場で開催されました。東中学校では、大応援団を結成し、大会出場を

目前にした選手たちを力強く応援しました。応援団のエールに加え、吹奏楽部は音楽で、美術部は特大ポスターで選手を奮い立たせました。

大会当日、生徒たちの健闘を見届けた新井校長先生や応援に行った先生方からは、「真剣な顔で競技に打ち込む姿がとても凛々しくカッコよかった」等、学校生活で見せる姿とは違った生徒たちの勇姿を称え合う話題で職員室は盛り上がりました。



# PTA 通信

\*今年度から、PTA 新聞発行に代わり、学校だより「三心を磨く」のなかで、PTA 活動を紹介していきます。今回は、丸山 PTA 会長さんよりいただいたご挨拶、三役さんを紹介します。

## 新年度を迎えて PTA 会長

皆様には日頃より P T A 活動に多大なるご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。本年度 P T A 会長を務めさせていただきます〇〇と申します。微力ではございますが、子どもたちの為に精一杯努力して参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

五月に行われました第一回 P T A 作業では、多くの保護者の皆様にご協力をいただき感謝申し上げます。九月にも第二回を予定しておりますのでお力添えいただけますと幸いです。

P T A 活動は、できる人が、できる時に、できる範囲で、楽しみながら子どもたちの為に行う活動と考えております。また、本年度より保護者負担を軽減するという観点から、主な変更点が二つございます。

### ①資源回収方法を置き型のコンテナへ変更

(生徒数減少等に伴い今までの回収方法では困難であると判断し変更いたしました)

### ②入学式・卒業式での保護者代表及び P T A 会長の挨拶を廃止

(保護者の皆様の負担軽減を考えました)

今後も、皆様方のお知恵を拝借しながら役員一同活動を進めて参りたいと考えております。子どもたちが安全で、楽しく、のびのびと学校生活・地域生活が送れるよう保護者の皆様、地域の皆様、そして先生方と協力し、共に子どもたちの成長を支えていければと思います。引き続きご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



PTA 三役  
〇〇副会長 〇〇会長 〇〇副会長

## 6月資源回収のお知らせ

- ◆期 間 6月14日(金)～20日(木)
- ◆場 所 東中学校生徒昇降口前コンテナ
- ◆回収物 新聞・雑誌・ダンボール・牛乳パック

地域の皆さまもお気軽にご利用ください。



## PTA 人権講演会のご案内

人権についてみんなで一緒に考えませんか？

- ◆日 時 6月20日(木) 15:00～16:00
- ◆講演会 演題「いま、ここから、自分から～日常にある当たり前を変えていこう～」  
講師 長野県同和教育推進協議会事務局長 網干 直人先生

\*当日は、授業参観(一日公開)、学年・学級 PTA(16:10～17:00)

PTA 理事会(17:40～18:15)も計画されています。よろしくお願いいたします。